

特選講師情報

リストNo 12314

2021/07/01

講師派遣の **ブレンバンク** 株式会社

〒530-0055

大阪市北区野崎町6-7大阪北野ビル

TEL:06-6315-7591 FAX:06-6315-0506

担当者：大瀬 恵美

●講演会をする場合は

- ①講演時間は、標準90分です。
- ②講演企画料は、源泉税込み(単位万円)です。
- ③講演企画料には、消費税が別途必要です。
- ④実施の場合は、旅費(交通費・宿泊費)が必要です。
- ⑤※印は、旅費2名分が必要です。

■講師陣 (敬称略)

●最近の世界経済情勢と日本

白井 さゆり

慶應義塾大学 総合政策学部教授

1963年生まれ。'89年慶應義塾大学大学院修了。'93年コロンビア大学経済学部博士課程修了。'93年国際通貨基金(IMF)エコバスト、'98年慶應義塾大助教授を経て'06年教授。'07~'08年仏パリ政治学院 客員教授。'11年~'16年日銀政策委員会審議委員。16年慶應義塾大学総合政策学部 授、アジア開発銀行研究所 客員研究員。著書に『仮想通貨時代を生き抜くための「お金」の教科書』『東京五輪後の日本経済』など。メディア出演に、TV東京「モーニングサテライト」、ブルームバーグTV、CNBC、NHKマイあさラジオ「社会の視点・私の見方」、NHK World、英国BBC、シンガポールChannel Asia、中国CCTVなど。週刊エコバスト、ジャパンタイムズ紙やウォール・ストリート・ジャーナル紙、英国Web雑誌「Central Banking」執筆掲載(他のテーマ) ・ 日本経済の展望

- ・ ESG投資・ESG経営の動向と課題

講演料： C

斬新な切り口で日本外交を戦略的な視点から分析

●最新の国際情勢と日本経済に与える影響

宮家 邦彦

外交政策研究所代表・立命館大学客員教授

1953年神奈川県生まれ。1978年東京大学法学部を卒業後、外務省入省。76~77年米ミネソタ大学、台湾師範大学、79年カイロ・アメリカン大学、81年米ジョージタウン大学で語学研修。82年7月在イラク大使館二等書記官、86年5月外務大臣秘書官、91年10月在米国大使館一等書記官、98年1月中近東第一課長、同年8月日米安全保障条約課長、2000年9月在中国大使館公使、04年1月在イラク大使館公使、イラクCPA出向、04年7月中東アフリカ局参事官などを歴任。05年8月外務省を退職し、現職。立命館大学客員教授、キャングローバル戦略研究所研究主幹。

- (他のテーマ) ・ 激動する国際情勢と日本の課題
・ 地政学と日本の大戦略 コロナで変わったこと、変わらなかったこと

講演料： C

東大首席→財務省→弁護士の10年間で経験し学んだことからの提言

●世界の潮流 日本の選択~アフターコロナの日本

山口 真由

信州大学特任准教授・ニューヨーク州弁護士

1983年札幌市出身。筑波大学附属高校進学を機に単身上京。東京大学法学部に進み、3年次に司法試験、翌年には国家公務員I種<現:国家公務員(総合職)>合格。また、学業と並行して、男子ラグビー部のマネージャーも務める。在学中4年間を通じて「オール優」で、4年次には「法学部における成績優秀者」として総長賞受け、首席で卒業。同年財務省に入省し、主税局に配属。主に国際課税を含む租税政策に従事。2008年に財務省退官し、弁護士登録。現在は主に、企業法務を担当する弁護士として活動するかたわら、テレビ番組や執筆等でも活躍中。

- (他のテーマ) ・ 私たちは輝けるのか~頑張りすぎず、欲張る働き方...選択を突き付けられる日本
・ コンプライアンスのすすめ~国際的潮流と今後求められる意識改革

講演料： B

●脱炭素時代における企業のSDGsへの取り組み

笹谷 秀光

千葉商科大学基盤教育機構 教授/CSR/SDGsコンサルタント

1976年東京大学法学部卒業。'77年農林省(現農林水産省)入省。'05年環境省大臣官房審議官、06年農林水産省大臣官房審議官、'07年関東森林管理局長を経て08年退官。同年㈱伊藤園入社。取締役、常務執行役員を経て'19年4月退職。'20年4月より千葉商科大学・基盤教育機構・教授。日本経営倫理学会理事、グローバルビジネス学会理事、特定非営利活動法人サステナビリティ日本フォーラム理事、宮崎県小林市「こばやしPR大使」、未来まちづくりフォーラム2019・2020・2021実行委員長。著書に『3ステップで学ぶ自治体SDGs』全3巻(ぎょうせい'20)『SDGs経営』入門~現代版「三方よし経営」のすすめ』(SMBC経営懇話会'20)など

- (他のテーマ) ・ サステナブル経営と持続可能な開発目標(SDGs)
・ 脱炭素社会に向けた取り組みの現状

講演料： B

■ 講師陣 (敬称略)



講演料： B

● 5G時代の展望～世界を見据えた企業戦略を

長内 厚

早稲田大学大学院 経営管理研究科 教授

1972年 東京都生まれ。'97年京都大学経済学部卒業後、ソニー㈱入社。10年間、商品企画、技術企画などに従事、商品戦略担当事業本部長付を経て京都大学大学院に業務留学。博士号取得後、神戸大学准教授、ソニー㈱外部アドバイザーなどを経て'11年より早稲田大学准教授。'16年現職。ハーバート大学客員研究員や国内外の企業顧問も務める。メディア出演としてフジテレビ「Live News α」などニュース、情報バラエティ出演多数、ビジネス雑誌、新聞執筆掲載掲載。ダイヤモンドオンライン連載中。『台湾エレクトロニクス産業のものづくり～台湾ハイテク産業の組織的特徴から考える日本の針路』(白桃書房/共著)『アフターマーケット戦略～コモディティ化(他のテーマ)』

- ・ 効果と効率の経営戦略と経営学から見たダイバーシティマネジメント
- ・ コロナ時代における企業の価値提供とは



講演料： B

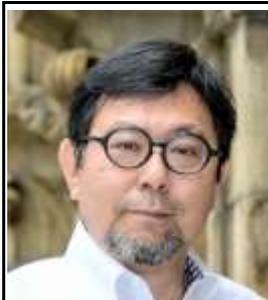
● 人生百年時代の生き方・学び方

干場 弓子

(株)ディスカヴァー・トゥエンティワン Co-founder

お茶の水女子大学文教育学部卒業。世界文化社「家庭画報」編集部等を経て1984年(株)ディスカヴァー・トゥエンティワン設立に参画。取締役社長として経営全般に携わり、全国主要5千書店との直取引で業界唯一の出版社に育て上げた。'04年書店における手帳ブームの先駆けとなった業界初『夢をかなえる人の手帳』を出版。'10年業界初ビジネス書アワード『ビジネス書大賞』を創設、主宰。社長在任中、編集者、編集統括者として、多くのビジネス系・教育系著者を発掘、ベストセラー著者に育てた。'19年任期を終え、独立。'19年よりInternational Publishers Association 日本代表理事をも務める。電子書籍への取り組み、ツイッター、ブログ、フェイスブックなどを用いての社長としての発信などもいち早く行い、話題に。

- (他のテーマ)
- ・ 今やっていることを好きで得意なことにする働き方
 - ・ セルフブランディング(ファッションからキャリアまで)



講演料： B

「林修の今でしょ！講座」でお馴染み

● 名将の言葉から読み解く武人の生きざま

本郷 和人

東京大学史料編纂所 教授

1960年東京生まれ。東京大学文学部・同大学院で石井進氏・五味文彦氏に師事し、日本中世史を学ぶ。専攻は中世政治史、古文書学。83年東京大学文学部卒業、05年東京大学大学院情報学環助教授、08年東京大学史料編纂所准教授。東京大学史料編纂所で『大日本史料』第五編の編纂を担当。12年NHK大河ドラマ「平清盛」時代考証担当。史料を「いま」に甦らせるため、実証的な研究に基づきながら、歴史に「物語」と「人物」を取り戻そうと試みている。

- (他のテーマ)
- ・ 歴史に学び未来を読む
 - ・ そうだったのか！日本史 ～本郷和人の日本史ナナメ読み～



講演料： B

オール一本勝ちで五輪2連覇達成！

● 私の柔道人生

谷本 歩実

女子柔道 アテネ・北京オリンピック金メダリスト/東京オリンピック・パラリンピック

1981年生まれ、愛知県出身。筑波大学卒業後、コマツ入社。女子柔道63キログラム級、アテネ・北京オリンピックで金メダルを獲得。大会史上初となるオール一本勝ちでの連覇となった。2010年引退後はコマツ柔道部のコーチを務める傍ら、栄養士の免許を取得。2013年3月から2年間JOC海外指導者研修でフランスへ留学し、現在、全日本柔道女子チームの特別コーチや、2020年東京オリンピック・パラリンピック組織委員会理事を務める。一児のママとしても活躍中。

- (他のテーマ)
- ・ 金メダリストの思考回路



講演料： B

● 生みの親が明かす「はやぶさ」プロジェクト

川口 淳一郎

東北大学大学院工学系研究科機械系航空宇宙工学専攻教授/国

1955年青森県生まれ。'78年京都大学工学部卒業。'83年東京大学大学院工学系研究科航空学博士課程修了。工学博士。宇宙科学研究所システム研究系助手を経て'00年教授。'06年宇宙航空研究開発機構(JAXA)教授。同研究本幹。深宇宙探査センター長。'08年同機構 月・惑星探査プログラムグループプログラムディレクター併任。'11年シニアフェロー。JAXAにおいて「さきがけ」「ひてん」「のぞみ」などの科学衛星ミッションに携わり、「はやぶさ」ではプロジェクトマネージャーを務めた。著書に「はやぶさ、そうまでして君は～生みの親がはじめて明かすプロジェクト秘話」(宝島社)、「はやぶさ式思考法:創造的仕事のための24章」(新潮文庫)、「閃く脳の作り方 飛躍を起こすのに必要な11のこと」(飛鳥新社)など。

- (他のテーマ)
- ・ やれる理由こそが着想を生む～はやぶさ2の新たな挑戦 そして小惑星リュウグウから地球へ
 - ・ HAYABUSA、HAYABUSA2、そして、その先にあるもの